



善行表彰

地域貢献活動された磯田建設様へ

12月24日、地域貢献活動として、富川小学校に児童遊具の新設工事を行っていただいた磯田建設株式会社様(磯田勇代表取締役)に対して善行表彰を授与しました。

経年劣化等で屋外遊具が減ってきている富川小学校へコンビネーション遊具を設置していただきました。

新しい遊具に子ども達も大喜びしていました。



善行表彰

高額寄附された苫小牧信用金庫本店様へ

12月22日、まちづくり推進のため現金150万円をご寄附いただいた、苫小牧信用金庫本店様(小林一夫理事長)に対して善行表彰を授与しました。

厳しい財政状況の中、誠にありがたい貴重なご支援により町を元気にする施策に有効に使わせていただきます。



東京オリンピック・パラリンピック

日高町×ウズベキスタン調印式・オンライン交流会

1月19日、日高町役場庁舎において、東京オリンピック・パラリンピックで日高町がウズベキスタンのホストタウンに登録されることになり、交流事業を進めるための調印式が行われました。

調印式はオンラインで行われ、大鷹町長とウズベキスタン近代五種競技連盟のバフラムジョン・ガジエフ会長が合意書に署名をされました。

競走馬の産地である日高町での交流事業では、道営競馬の観戦や町民との交流を予定しています。

※「ホストタウン」とは、日本の自治体と、2021年に延期となった「2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会(以下、東京大会)」に参加する国・地域の住民等がスポーツ、文化、経済などの多様な分野で交流することを通じて、地域の活性化等に活かし、東京大会を越えた末永い交流を実現することを目的とした取組です。



コロナ対策として多額の寄附 株機田組様が紺綬褒章を受章

2月2日、役場町長室において、株式会社機田組様(機田洋一代表取締役)へ紺綬褒章を伝達しました。

紺綬褒章は、公的機関や公益団体などに対して、公益のために個人で500万円以上、団体で1000万円以上の私財を寄附された方に授与される褒章で、今回の受章は昨年5月、同社が新型コロナウイルス感染症対策として、町に多額のご寄附をされたことによるものです。



子育て支援センター「わくわく館」 こども救急講習会を開催

1月21日、富川消防署と子育て支援センター「わくわく館」のタイアップで、こども救急講習会を開催しました。

小さなお子さんを持つお父さん・お母さん13名が参加し、乳幼児期に起こりやすい病気の対処法や、新型コロナウイルス感染症対策、冬期に流行するインフルエンザ、喉つまり・やけど・転倒した際のケガの応急処置方法について救急隊員から学びました。

講習会中は、わくわく館の保育士さんが、子ども達のお世話をしており、参加したお母さん達も安心して受講することができました。

日高町地域おこし協力隊

活動レポート VOL. 29

日高総合支所 地域経済課 電話 01457-6-2008

日高町内で活躍する地域おこし協力隊員の活動をレポートします。



地域おこし協力隊
はたけやま ひろやす
畠山 公安

「世界を発信」

雄大な自然と共存する日高町

日高町地域おこし協力隊として6月で丸3年を迎えます。私の活動レポートとしては、4月が区切りなので残すところ1回になりました。(3月発行4月号)

日高町に移り住んで、田舎育ちの自分にとっては、都会のメリットよりも、人と人のほどよい距離感、身近に大自然が広がる距離感、野生動物と間近に共存する距離感が魅力で、第二の故郷と思えるほど好きになりました。

海もあり、山もあり、川もある我が町。

カメラを構えていると心の底から感動する素材が日々あふれ続けております。

言葉ではなかなか伝えることが難しいですが、より多くの皆さんに魅力を伝えられるよう、まだまだ、撮りつくせていない日高町の感動を引き続き探求していきます。



※世界を発信：日高町の世界を発信。カメラマンとしての世界を発信と言う意味を込めて世界発信ではなく、世界を発信なのです。